

# 豊南小学校・校長室だより

平成30年(2018年)3月13日  
発行者 西山 博章

児童数配布

第53号  
(通算139号)

## 1年生も、体験授業をしました！…ヨ

### ☆☆☆ 昔遊び体験！！

#### 羽子板に挑戦！！



先週7日(水)の3、4時間目に、地域の「ことぶき会」から8人のお年寄りに来ていただき、多目的教室と1年生の各教室を使って、グループに分かれた1年生の子どもたちが、日本の「昔遊び」を実際に教えていただきチャレンジしました。ことぶき会は、豊南町の伝統ある敬老会ですが、たくさんの方がここに所属されており、年間を通じて、様々な活動をされています。グランドゴルフや体操、ダンス、踊り等々 皆さん実いきいきと活動されています。それが『元氣』の秘訣です。その元氣溢れる方々から、本校1年生がグループにわかれて、「直々に」昔遊びの「技(コツ)」を伝授してもらいました。

おはじき、お手玉、けん玉、羽子板、コマ回し、あや取り、これらは、ついこの間まで(と言っても昭和ですが)子どもたちが、ごく普通に遊んでいたものですが、今では「昔遊び」というくくりで分類されています。

いずれの遊びも、今の子どもたちには、ある意味珍しい、新鮮な遊びのようです。普段、ゲーム等での遊びになっている子どもたちですが、逆に、こういった素朴な遊びに随分と興味をひかれたようで、時間を忘れて熱中している姿が印象に残っています。

子どもたちを「遊ばせて」くれたことぶき会の方々も、とても楽しそうに、子どもたちとの時間を過ごしておられました。有難うございました！！

### ☆☆☆ 3月9日(金)「古典芸能」体験！！

先に書いた「昔遊び体験」は毎年1年生が地域のお年寄りとの世代間交流を兼ねておこなっているのですが、今年はさらにオプションで、日本の古典芸能のひとつである『南京玉すだれ』を体験することができました。

実は、1年生が夏に七夕(たなばた)の飾りを作って、笹に飾ることをやっているのですが、このときに使う「竹」をいただいている近所の方の紹介で、豊中で、「南京玉すだれ」という大道芸である古典芸能をあちこちで披露し、教室もひらいて「南京玉すだれ」を教えておられる、天竺たかしさん(もちろん芸名です)に幸運にも学校に来ていただく機会を得ました。

「南京玉すだれ」と聞いて、どんなものかすぐに想像できる方はどのくらいおられるでしょうか？

…「♪ あ、さて、さて、さては南京玉すだれ ♪」という軽妙な節にのせて、編み竹を器用に伸ばして、様々な形をつくっていくというものです。ご覧になれば、お分かりになる方も多いかもかもしれません。

今回は、天竺さんの手作りの、子供用の「玉すだれ」を人数分持ってきていただいて、天竺さんと、そのお弟子さんの指導で、子どもたちも一人ひとり、実際に体験することができました。

これも、先の昔遊び同様に、というよりそれ以上に、子どもたちは大興奮！見ているほど簡単ではないのですが、なんとも器用に先生の真似をして玉すだれをあやつっていました。

子どもたちの「感覚」がいかに柔軟かということを感じました。この時間も、子どもたちにとっては「スペシャルな」時間で、充実していました。

To be continued (次号に続きます)



#### けん玉名人に挑戦！！



#### ♪子どもたちも玉すだれ♪

